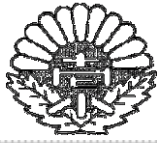


2023年度



吉小だより

吉分小学校
〒630-0222
生駒市吉分町 356-1
TEL : 0743-76-8615

2023年度も残すところ、あとわずかとなりました。

児童、保護者の皆様へのアンケート調査結果、学校運営協議会委員の皆様による学校関係者評価を踏まえ、以下のような形で今年度の学校評価をまとめ、次年度への課題を整理させていただきました。

4月からは、この課題を改善するための具体策に取り組んでまいりますので、引き続き、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



☆ 学力向上の推進 ～自分の思いや考えを進んで表現する子どもの育成～ について

児童アンケート

- ・ 91%の児童が「授業は分かりやすい」と回答。
- ・ 88%の児童が「算数の時間に、問題を読み取って絵や図、式に表して考えることができた」と回答。

保護者アンケート

- ・ 64%の保護者が「学校は、ICT機器の活用等の工夫をし、わかる授業づくりを通して、子どもの学ぶ意欲や確かな学力の育成に取り組んでいる」と回答。
- ・ 82%の保護者が「子どもは、授業を通して、自分の思いや考えを伝えられるようになってきている」と回答。

学校運営協議会では、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、アンケート結果と照らし合わせながら検証する必要がある。また、25%の保護者が「わかる授業づくりを通して、子どもの学ぶ意欲や確かな学力の育成に取り組んでいるかどうかわからない」と回答している。学校として保護者が可視化できるような改善策を講じてほしいとのご意見をいただきました。

- 児童が主体的に学びを進めることができる授業改革を行い、地域、保護者の皆様が可視化できるような仕組みづくりに取り組みます。

☆ 規範意識向上の推進 ～規律ある行動ができる子どもの育成～ について

児童アンケート

- ・ 76%の児童が「ろうかを走らずに歩いている」と回答。
- ・ 84%の児童が「すすんであいさつをしている」と回答。
- ・ 95%の児童が「そうじ時間はいっしょうけんめいそうじをしている」と回答。

保護者アンケート

- ・ 87%の保護者が「学校は、校内環境の安全に留意し、子どもが安心して学校生活を送れるように組んでいる」と回答。
- ・ 92%の保護者が「子どもは、学校の生活や行事等を通して、仲間を大切にし、お互いを高め合う力が育ってきている」と回答。

学校運営協議会では、先般のうずら卵による給食の事故もあり、喉に詰まったときやその他の緊急事態への対応に備え、日頃から訓練や研修を十分行ってほしいとのご意見をいただきました。

- 安全安心を担保しつつ、地域学校協働活動を推進する中で「めざす児童像（元気よくあいさつする子）」を共有し、社会に出たときに生きてはたらく力の定着を進めます。

☆ 集団作り、居場所づくりの推進 ～仲間とともに支え合い、ともに伸びる子どもの育成～ について

児童アンケート

- ・ 87%の児童が「学校は楽しい」と回答。
- ・ 93%の児童が「友だちとなかよく協力して学校生活をおくれている」と回答。
- ・ 95%の児童が「学校でいのちの大切さを学んでいる」と回答。

保護者アンケート

- ・ 83%の保護者が、「学校は、子ども一人一人を大切にし、学校内における子どもの居場所づくりに取り組んでいる」と回答。
- ・ 94%の保護者が「子どもは、学習や行事など様々な教育活動を通して、学校生活を楽しく送っている」と回答。

学校運営協議会では、「iR∞M(アイルーム)」の設置は良い取組だと思う。継続してほしい。また、児童一人ひとりが各学級での存在価値を高め、学校生活を送れることが大切であるとのご意見をいただきました。

- 「iR∞M(アイルーム)」を活用した児童の受け入れ態勢を充実し、多様性を認め合い、一人ひとりが自分らしく学校生活を送れる教育環境を充実させます。

☆ 体力向上の推進 ～楽しさや喜びを実感し、進んで運動に取り組む態度の育成～ について

児童アンケート

- ・ 87%の児童が「体育などで、運動することは楽しい」と回答。
- ・ 71%の児童が「休み時間に外で元気に遊んでいる」と回答。

保護者アンケート

- ・ 85%の保護者が「学校は、体育の授業や外遊び、行事等を通して、子どもの体力向上に取り組んでいる」と回答。
- ・ 89%の保護者が「子どもは、楽しみながら、運動したり、体を動かして遊んだりしている」と回答。

学校運営協議会では、アンケート結果の分析と通して考えた取組を進め、児童一人ひとりの運動への意欲を高めてほしいとのご意見をいただきましたとのご意見をいただきました。

- 体力向上の推進においては、「外遊び、みんなでチャレンジ」等への参加の奨励し、体育委員会等の児童会活動と連携した取組を実施し、啓発活動に積極的に取り組みます。

☆ 地域と共にある、開かれた学校づくりについて

令和5年度 全国学力・学習状況調査結果

- ・ 66%の児童が「今住んでいる地域の行事に参加している」と回答。
- ・ 85%の児童が「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思ったことがある」と回答。

保護者アンケート

- ・ 81%の保護者が「学校は、保護者や地域と連携し、『地域と共にある、開かれた学校づくり』に取り組んでいる」と回答。
- ・ 92%の保護者が、「学校は、ホームページやX(旧ツイッター)・学校だより・学年通信・懇談会等を通じて、教育活動や子どもたちの様子を伝えている」と回答。

学校運営協議会では、全国学力・学習状況調査の児童質問紙の結果は、これまで進めてきた地域学校協働活動の成果だと思う。引き続き、地域学校協働活動を進めてもらいたいとのご意見をいただきました。

- 学校ボランティアの活動を充実し、既存の地域学校協働活動のより一層の活性化を踏まえた「地域と共にある、開かれた学校づくり」を進め、地域への情報発信の拠点としてのスタイルを構築する取組を進めていきます。